

審議 1. 第 24 期委員会活動報告 (案)

1. 総務委員会

委員長 中辻 剛

1. コロナ禍での総会の開催方策について検討、2021 年 11 月 20 日に web 参加による総会を開催した。
2. 総会、理事会等を web 方式により開催できることについて学会会則等に規定した。
3. 名誉会員のあり方、サービス範囲など管理・運営について検討した。
4. 監事の議決権に関して検討し、学会会則及び運営規程の改正作業を行った。
5. 上記のほか学会会則等規定類の点検整理を行い、改正案を理事会・総会へ提案した。

2. 企画委員会

委員長 秦 康範

1. 企画委員会の開催
企画委員会を 5 回（ハイブリッド 2 回、オンライン 3 回）開催した。
2. 勉強会・シンポジウムの開催
勉強会を 4 回（第 39 回「南海トラフ地震臨時情報とメディア」、第 40 回「洪水ハザードマップ」、第 41 回「火山防災と情報」、第 42 回「火山灰の社会への影響」）開催した。
3. 災害情報システム研究会の開催
運営事務局および参加メンバーの選定を行った。運営事務局会議を開催し、初回研究会の進め方について議論した。2022 年 4 月に第 1 回研究会を開催し、課題の抽出を行った。
4. 避難用語の整理検討
委員会内に「避難用語の整理検討会」を設置し、勉強会を 2 回開催した。学会員に「避難」という言葉に関する意見募集を行い、その結果報告とあわせ、多様化する「避難」という言葉について考えるシンポジウムを学会大会で開催した。
5. 若手育成ネットワーク支援の検討
片田会長から指示の下、矢守克也教授をアドバイザーとして本学会の若手育成やネットワーク支援のあり方や今後の方向性について検討した。

3. 予算委員会

委員長 齊藤 健一郎

1. 第 24 期中間決算書及び財産目録作成
2. 第 24 期後期決算書及び財産目録作成
3. 第 25 期予算委員会予算書を作成

4. 各委員会及び事務局の活動計画を確認し、第 25 期予算書を作成
5. 経理処理・経理台帳を点検・精査

4. 広報委員会

委員長 福島 隆史

1. ニュースレターの発行

各地で新たに起きる災害の災害情報に関係する課題を取りあげ、また新たな施策・技術開発等に留意しながら、引き続き時宜にかなうニュースレターの発行に努めた。また、予算の範囲内で各都道府県・政令指定都市にニュースレターを送付し、学会PRに努めた。

*87号(2021.10), 88号(2022.01), 89号(2022.04), 90号(2022.07)発行済み

2. ホームページの随時更新

事務局と広報委員の協力を得て、引き続き学会行事等をいち早く案内し、結果報告を速やかに行う等、ホームページを通じて学会活動の発信を行った。

3. 広報委員会の新たな活動について

学会の広報について、ニュースレター以外での情報発信について引き続き検討した。

4. ニュースレター執筆者(おもに非会員)への謝礼について検討した。

*非会員の執筆者に対し、状況に応じて謝礼を出すことで合意。

5. ニュースレター100号の準備

2025年1月にニュースレター100号を発行予定。記念の企画を立案するなど発行に向けての準備を開始した。

5. 学会誌編集委員会

委員長 金井 昌信

1. 「災害情報 No.20-1(電子版)」編集作業

- ・2021年6月末投稿締切(17編投稿、うち1編取下)、13編掲載
- ・2021年4月、学会ホームページにて公開

2. 「災害情報 No.20-2(電子版)」編集作業

- ・2021年12月15日投稿締切(11編投稿)
- ・2021年8月、学会ホームページにて公開

3. No.20(冊子)」編集作業

- ・2021年9月上旬、印刷版を刊行し学会員に送付

4. 「災害情報 No.21-1(電子版)」編集作業

- ・2022年6月末投稿締切(10編投稿)
- ・現在、編集作業中

5. その他

- ・2022年7月、学会誌 No.18、19に掲載された論文のJ-stageにて公開

6. 廣井賞等表彰審査委員会

委員長 小室 広佐子

1. 2022年度の廣井賞の公募および選考の準備を行った。
 - ・～2022/3月 推薦公募要領等推薦方式の確認
2. 2022年度の廣井賞の公募および選考を行った。
 - ・2022/4～6月 2022年推薦公募（ホームページ、ニューズレター、一斉メール）
 - ・2022/6～7月 表彰審査（表彰者の選考）
 - ・2022/8月 理事会報告（廣井賞候補者を理事会に報告、承認）および推薦者、受賞者に通知
 - ・2022年10月 学会大会において授賞式を開催し、受賞者による受賞記念講演会を開催した。

7. 学会大会委員会

委員長 関谷 直也

1. 第23回学会大会（秋大会、フルオンライン）
 - ・2021年11月27日（土）・28日（日）
 - ・プレゼンテーションセッション46件、ディスカッション・セッション14件。
 - ・「プレゼンテーション・セッション」（従来の口頭発表）「ディスカッション・セッション」（質疑応答と議論を中心としたポスターセッションの代替）を実施
 - ・180名参加（うち学生は27名）学生のみ参加費無料。シンポジウムなし。
2. 第24回学会大会（春大会、一橋講堂、ハイブリッド）
 - ・2022年3月19日（土）・20日（日）
 - ・19日はフルオンライン。20日は一橋講堂にてハイブリッド。
 - ・廣井悠実行委員長、安本真也副実行委員長の実行委員会を設置。
 - ・47件（オンライン31件、ハイブリッド16件）発表。
 - ・166名参加（うち学生は46名）学生のみ参加費無料。シンポジウムなし。